保証書（必ずご記入下さい）

明るさ倍増エコルクス "H.I.D Kit"

お客様	
	お名前　　　　　　　　　　　　様
	ご住所 〒
	電話番号

お買い上げ日	取扱販売店名、捺印、住所、電話番号
年　　月　　日	
保証期間（お買い上げ日より）	
本体 3年 H.I.Dバルブ（4300K / 6000K）1年	印

お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合には、本書記載内容により無料修理させていただきます。
・修理は、本保証書を添えてお買い上げの販売店または、ジーコーポレーションへご相談下さい。
・お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容をご利用させて頂く場合がございますので、予めご了承下さい。

＜無料修理規定＞
1.　本保証書に呈示の保証期間内に取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、お買い上げの販売店にて無料修理をさせて頂きます。
2.　保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店にご依頼下さい。なお、修理に際しては必ず本保証書をご提示下さい。
3.　次の場合には保証期間内でも有料になります。
（1）　本保証書のご提示のない場合
（2）　本保証書にお買い上げの年月日、お客様名、販売店名の記入捺印のない場合、または字句を書き替えられた場合。
（3）　使用上の誤り、不当な修理、調節、改造による故障及びそれが原因として生じた故障及び損傷。
（4）　故障の原因が本製品以外の機器にある場合。
（5）　お買い上げ後の取付け場所の移動、輸送、落下、冠水などによる故障及び損傷。
（6）　火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、鼠害、塩害、異常電圧などによる故障及び損傷。
（7）　保証期間中であってもお客様のご要望により出張修理を行う場合の出張料金。
4.　取付、取外しに関する作業工賃や発送に関する送料、代車手配等に発生する費用は一切受け付けておりませんので予めご了承ください。
5.　車両の不具合又は著しく車両個体差による不具合は保証対象外となります。
6.　本保証書は、日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）
7.　本保証書は、再発行しません。（大切に保管して下さい）

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）及びそれ以外の事業者に帯するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについて、不明の場合はお買い上げの販売店へお問い合せ下さい。
※販売店様は確実に本書をお客様にお渡しください。

個人情報のお取り扱い

当社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。
また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供いたしません。
お問い合せは、ご相談された窓口にご連絡ください。

G-corporation
www.g-corp.co.jp

株式会社 ジーコーポレーション
〒448-0842 愛知県刈谷市東陽町2丁目1番地
TEL：0566-25-8105　FAX：0566-24-7250
（月～土曜日　午前9時30分 ～ 午後7時　日曜・祝日は休ませていただきます。）

取扱説明書 兼 保証書

明るさ倍増エコルクス "H.I.D Kit"

for PRIUS（ZVW30）

取付前に必ず点灯テストを行ってください。

バッテリーが十分に蓄電されていないと点灯しない場合がございます。
その場合、十分な電力を蓄電してください。

ご使用の前に、「安全上のご注意」を必ずお読みいただき、安全にお使いください。

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- ●保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ずお確かめのうえ、販売店からお受け取り下さい。
- ●取扱説明書、保証書をよくお読みのうえ、正しくお使い下さい。
- ●お読みになったあとは大切に保管し、必要なときにお読み下さい。

安全上のご注意

■取扱説明書内の注意事項を守らず使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、
次の表示で区分し、説明します。

警告	この表示の欄では、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
注意	この表示の欄では、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は絵表示の一例です）

実地　行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	禁止　禁止の行為であることを告げるものです。
高温注意　表記の注意を告げるものです。	その他　その他の警告及び注意を告げるものです。
感電注意　表記の注意を告げるものです。	分解禁止　表記の禁止行為を告げるものです。

注意

配線・取り付けに関するご注意

実地

●取付けの際は安全のために信頼のおける販売店にて取付けを行って下さい。
●使用するご本人以外の方が取付けを行う場合、取付けされる方（販売店も含む）は取付け完了後各部の緩み、不具合等点検後、危険箇所（バリ、突起物）無き事を確認の上、必要事項を説明し本説明書も必ず一緒にお客様へお渡しください。
●取扱説明書は、いつでも読めるように大切に保管してください。
●取付け作業を行う前に必ず本説明書をよくお読み頂き、箱から部品を全て取り出し各部品の状態を点検してください。H.I.Dバルブ、バラスト、イグナイターなどに損傷がある場合や落下させた場合は直ちに作業を中止してください。

その他

●この商品は「プリウス（ZVW30）」ハロゲンヘッドライト専用です。
●本商品は通常のH.I.Dシステムやハロゲンより明るさが増すため車両によっては灯具にくもりが出て見える場合がございます。
●この商品は予告無しに仕様または価格を変更する場合があります。また、本文中に紹介している商品についても、予告無しに仕様または価格を変更する場合があります。予めご了承ください。

感電注意

●このH.I.Dシステムは高電圧（約2万ボルト）を発生します。システムの作動中にバラスト及びイグナイターには手を触れないで下さい。また、H.I.Dバルブをイグナイターに接続しない状態でヘッドライトを点灯状態にすると接続端子部に高電圧が発生し感電する恐れがあります。
※この状態で消灯させても高電圧が残留しており感電する危険性があります。

高温注意

●ヘッドライト点灯時及び消灯直後は点灯装置（バラスト、イグナイター）が大変高温になり火傷をする危険性がありますので絶対に手や肌などで触れないで下さい。

禁止

●ランプ点灯時は光を直視しないでください。目の痛みや視力障害の原因となります。

分解禁止

●本商品は精密な電子回路の集合体です。システムが作動中高電圧を発生しますのでバラスト、イグナイター、H.I.Dバルブ、配線などは絶対に改造・分解は行わないでください。感電、その他故障、火災などの原因となります。

保証とアフターサービスについて（必ずお読み下さい）

保証について

保証期間 お買い上げ日より3年です
注意）H.I.Dバルブにつきましてはお買い上げ日より1年となります

修理を依頼されるときは
「故障かな」を参照してお調べ下さい。お買い上げの販売店またはにお問い合せ下さい。

●保証期間中は．．．．
保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきます。ご依頼の際は保証書をご提示下さい。

本機以外の原因（衝撃や水分、異物の混入など）による故障の場合は、保証対象外になります。詳しくは保証書をご覧下さい。

●保証期間経過後は．．．．
お買い上げの販売店にご相談ください。修理によっては機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料にて修理いたします。

●持込修理
この製品は持込修理とさせて頂きます。

製品を取り外して修理に持ち込まれる際は、輸送中に傷が付くのを防ぐため、包装してください。

●修理料金のしくみ（有料修理の場合は、つぎの料金が必要です）
○技術料：故障した製品を正常な状態に修復するための料金です。
技術者の人件費、技術教育費、測定器等設備費、一般管理費等が含まれます。
○部品料：修理に使用した部品代です。
その他修理に付帯する部材等を含む場合があります。

なお、アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店にご遠慮なくお問い合せ下さい。

取付けの前に

●電装品取付けの際には必ずバッテリーのマイナス端子を外してください。
※ショート防止
注意）バッテリーを取り外した際、トランクを全閉しないでください。

●部品の取付けや外した部品を取付ける際は裏側のハーネスを引っ掛けたり噛み込んだりしないでください。
※ハーネス断線防止

●車両のハーネスを持って強く引っ張らないでください。
※コネクター外れや断線防止

●車両のコネクターを外す際はハーネスを引っ張らずコネクター本体を持ってロックを外してください。
※ハーネス断線防止

●コネクターは確実に接続してください。
※接続不良防止

●ハーネスは車両のハーネスに沿って結束でしっかりと固定してください。
※H.I.Dバルブとイグナイターの配線は絶対に結束しないでください。

使用上の注意

ヘッドライトの消灯・点灯操作は頻繁に行わないでください。

●消灯・点灯を連続して繰り返す事によりH.I.Dバルブ内部の電極が摩耗し、短寿命や不点灯などの原因となります。ヘッドライトスイッチの頻繁な操作は控えてください。
※ヘッドライトスイッチの消灯・点灯を短い間隔で繰り返すと点灯しなくなる場合があります。
これはバラストの安全装置が作動して起こるものであり故障ではありません。この症状がでた場合は10秒ほど間を置いてから再点灯をおこなってください。

ヘッドライトを減光させるようなアフターパーツを装着されている場合は、この商品を正常に動作させることができません。

●ヘッドライトを減光させる機能はギヤがニュートラルに入るとヘッドライト電源に抵抗を加え供給電圧を下げてしまうタイプがほとんどです。ライトへの供給電圧が低下するとH.I.Dを正常に起動することが出来ずフラッシング（点滅を繰り返す）を起こして点灯させることが出来ません。システム故障の原因となりますので併用することは出来ません。また、バッテリー電圧が下がっていますと同様にフラッシングが起こりますのでバッテリー電圧と比重のチェックは常に行って下さい。

電流・電圧センサーの機能が搭載されている盗難抑止警報機が誤作動する場合があります。

●H.I.Dは点灯初期に「昇圧→放電」を行います。そのため車両全体の電装に対する電圧が一時的に急激に変化する場合があります。その際に盗難抑止警報機が異常と誤認し、作動する場合があります。
このような場合は盗難抑止警報機をキャンセルするか、電流・電圧センサー機能が無い盗難抑止警報機にお取り替えください。

下記の症状は使用環境や状況によって発生するもので製品不良によるものではありません。

●点灯直後は再点灯時に約10〜20秒間、赤みを帯びた光や青白い光など通常の点灯光にならないことがあります。バラストの昇圧差や個体差による現象ですので製品不良ではありません。
ご理解の上ご使用ください。

ご使用中にバルブ不点灯の状態になった場合、下記手順の簡易点検を行ってください。

1.速やかに車両を安全な場所へ移動してください。
2.メインスイッチをOFFにし約10秒後に再度メインスイッチをONにするかまたはエンジンを始動させ、ヘッドライトが点灯するか点検してください。
3.上記作業を行っても症状が改善されない場合は約10〜20分間メインスイッチをOFFにしたままにし、その後再びヘッドライトが点灯するか点検してください。
※上記点検を行って正常に戻る場合はバラストの安全回路が作動して発生する症状なのでそのままご使用されても問題ありません。もしも症状が改善されない場合やその他のトラブルが発生した場合はご購入もしくは取付けをされた販売店へご相談ください。

H.I.Dバルブシステム本体の特性によってノイズが発生します。車両によってはノイズの影響が出る場合があります。

●点灯時に高電圧を発生させるため、H.I.Dシステムからノイズが発生します。車両によっては電子機器などが影響を受けて誤作動を起こしたり、デジタル時計がリセットされたりする場合があります。このような影響が見られた場合そのまま使用すると電子機器が故障しますのでアルミプレートをメーター裏面やECU表面に貼るなどしてH.I.Dシステムからの電子機器に対するノイズの影響を遮断したり、イグナイターの配置を電子機器から遠ざけた位置に変更するなどしてノイズの影響が出ないように対応する必要があります。
このノイズ発生はH.I.Dバルブシステムの構造上の特性ですので、商品不良ではございません。また同一車種に同じ取付け方法で取付けた場合も影響の出る車両と出ない車両が存在します。
※このような電子機器への影響があることについて、予めご了承ください。

取扱上の注意

●装着作業を行う際は以下の項目を必ずお守りください。
※以下の項目をお守りいただけずに発生したトラブルに関しましては製品保証について一切の責任を負いません。予めご了承ください。

取付け作業開始前に必ず動作確認（点灯テスト）を行ってください。

●バルブ・イグナイター・バラストを接続し点灯確認を行ってください。
※点灯テストはH.I.Dバルブ点検テスト要領の項目ページをご参照ください。

H.I.Dバルブのガラス面には触れないでください。

●バルブ類全てにおいての注意点です。触れた際に付く油分を嫌いますので触れてしまった際はアルコールまたはパーツクリーナーを含ませた清潔なウェスで完全に拭き取ってください。

イグナイター・バラストの取扱いは慎重に行ってください。

●精密な電子回路の集合体ですので落としたり配線を引っ張ったりしないでください。システムが作動していると高電圧が発生しており大変危険です。装着・点検作業でシステム作動中のハーネス類には触れないでください。また、脱落することがないようにしっかりと固定してください。

付属品の確認

万一、不備がございましたら、お申しつけ下さい。
※下記写真は一部異なる場合がございます。カッコ内は個数となります。

イグナイター＆バラスト専用ステー付き（運転席側）×1

イグナイター＆バラスト専用ステー付き（助手席側）×1

リレー配線（運転席側）×1 ※長い配線

リレー配線（助手席側）×1 ※短い配線

H.I.Dバルブ（4300K or 6000K）×2

ボルト（M6）×4

ワッシャー（M6）×4

SPワッシャー（M6）×4

結束バンド ×10

点灯テスト

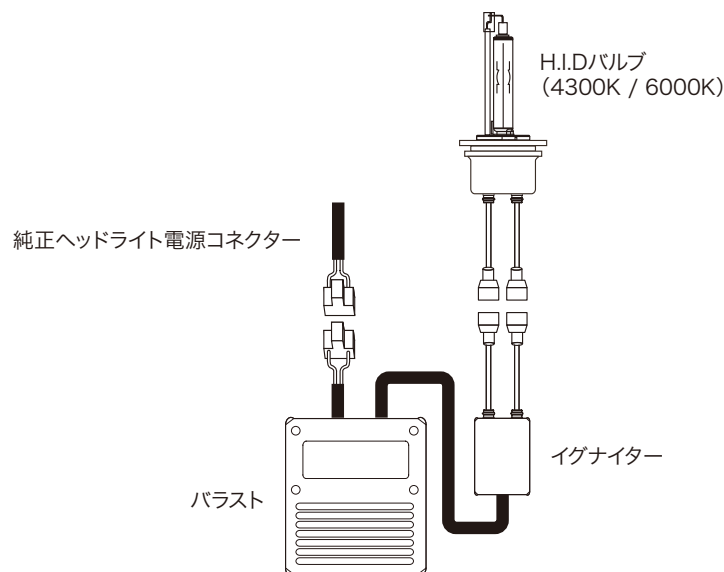
必ず行ってください

このシステムは出荷前に振動・点灯試験を行っておりますが取付け作業を行う前に
必ず点灯テストを行った後、作業を行ってください。

点灯テスト手順

取付け作業を行う前にシステム全体の取付け概要を理解してください。
車両と接続するポイントは純正ヘッドライト電源コネクターです。
※運転席、助手席共に作業を行ってください。

1. 純正ヘッドライト電源コネクターを取り外してください。
2. イグナイターから出ている配線を付属のH.I.Dバルブに差し込んでください。
3. バラストから出ている電源コードを取り外したコネクターに差し込んでください。
4. 点灯テストを行なってください。

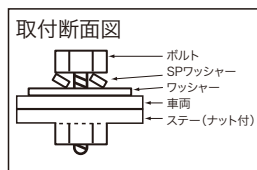
ご注意
●点灯テスト時間は10秒以内で行なってください。バルブ、バラスト等が高温になります。
●H.I.Dバルブが他と触れないように固定してください。

取付け方

●記載事項を守らなかったために発生した不具合については責任を負いかねますので予めご了承ください。
●このH.I.Dシステムは高電圧（2万ボルト）を発生しますので取扱い及び取付けには十分に注意してください。
●この取扱説明書に明記されていない取付け及び取付け方法（改造等）は絶対に行なわないでください。
●取付けミスを出来るだけ避けるために取付けはお買い求めの販売店などの専門の方にしていただける
ようお奨めします。
●付属のH.I.Dバルブはマウント部分をハロゲンバルブ形状に設計しているため非常にデリケートにできて
おります。絶対に衝撃を与えないでください。衝撃が加わるとバルブは直ぐに破損します。
※テスト方法は「点灯テスト」を参考に行なってください。

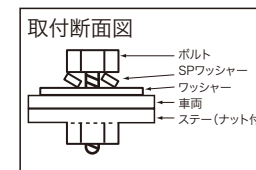
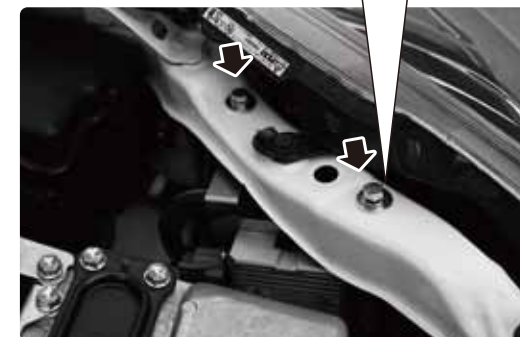
ハロゲンバルブの取外し

1. 車両より純正バルブを外します。（純正バルブは左右どちらかにひねると外れます）
2. 付属のH.I.Dバルブをヘッドライトに差し込んでください。
※運転席、助手席共に作業を行ってください。

運転席側　イグナイター&バラストの取付け

1. 図を参考に車両に付属のボルト,SPワッシャー,ワッシャーを使用
   して固定してください。
   ※矢印がボルト固定位置です（2カ所）
2. イグナイターから出ている電源コードをH.I.Dバルブに差し込んでください。
3. バラストから出ている電源コードをリレー配線の
   電源コネクターに差し込んでください。
4. 配線を付属の結束バンドにて固定してください

イグナイター&バラスト（運転席側）

助手席側　イグナイター&バラストの取付け

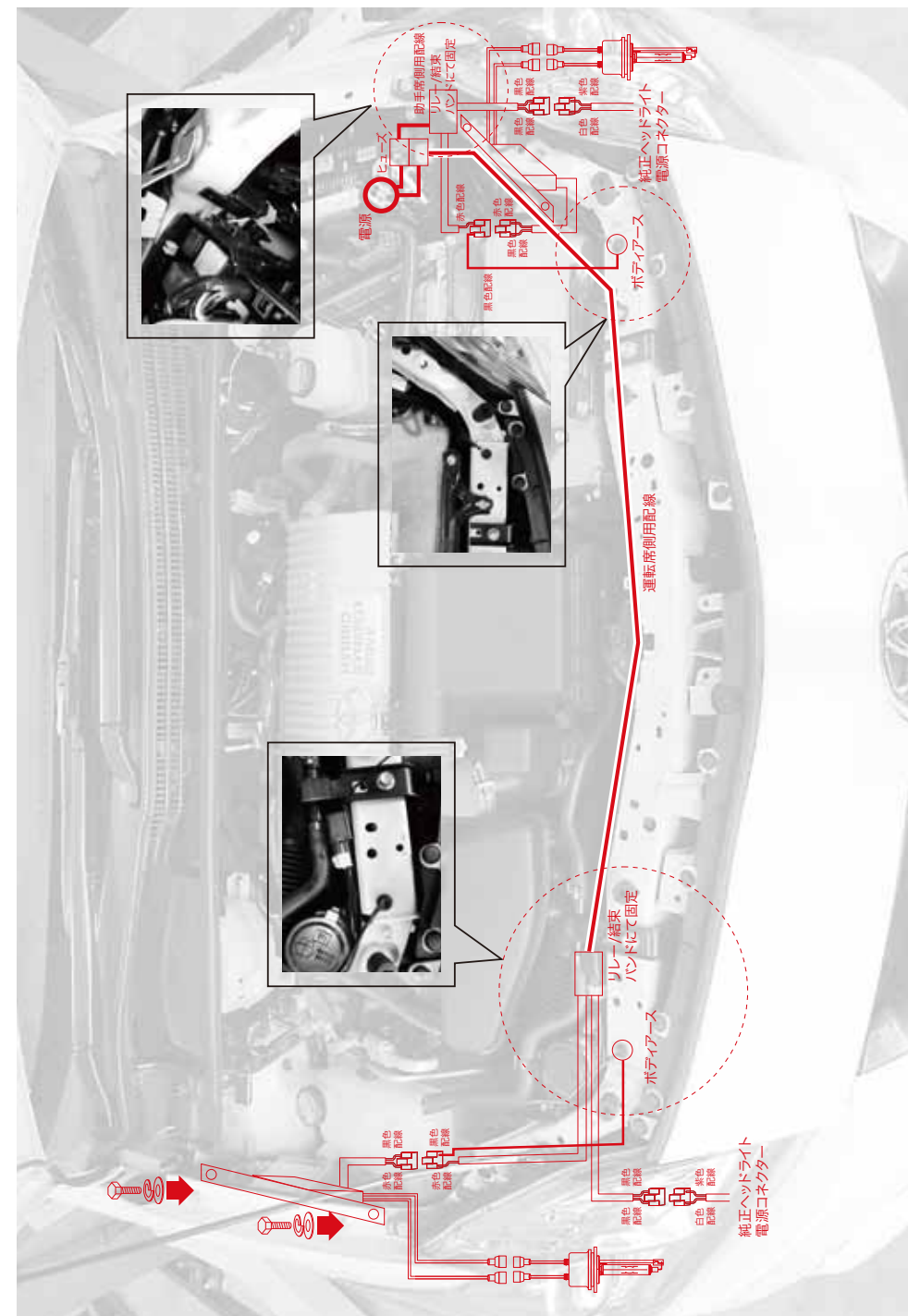
1. 図を参考に車両に付属のボルト,SPワッシャー,ワッシャーを使用
   して固定してください。
   ※矢印がボルト固定位置です（2カ所）
2. イグナイターから出ている電源コードをH.I.Dバルブに差し込んでください。
3. バラストから出ている電源コードをリレー配線の
   電源コネクターに差し込んでください。
4. 配線を付属の結束バンドにて固定してください

イグナイター&バラスト（助手席側）

リレー配線の取付け

1. 運転席用（長い配線）、助手席用（短い配線）を確認し、配線図を元に
   アースコード（黒色配線丸型端子付き）をボディアースして下さい。

2. ヒューズボックスカバーを外し、プラス電源端子（10ミリナット）に
   電源入力線（赤色配線丸型端子付き）を接続して下さい。

3. 接続したコネクターに不具合がないか再度ご確認し、
   ヘッドライトスイッチをONにして頂き、点灯をご確認ください。

> ※点灯しない、又はフラッシングを起こす場合は再度、車両の蓄電が十分にできているか
> ご確認ください。また、ヘッドライト「ON/OFF」の繰り返しも行ってください。
> それでも点灯しない又はフラッシングを起こす場合は「故障かな！？」をご確認ください。

4. 点灯に問題ない場合は、付属のタイラップで配線及びリレーを固定して下さい。

故障かな！？

H.I.Dバルブがうまく点灯しない場合は以下の点を確認してください。

状態	原因	対応
点灯しない	ヘッドライトスイッチがOFFになっている。	ヘッドライトスイッチをONにしてください。
	各コネクターの接続不良。	全てのコネクターがしっかり接続されているか確認してください。
	車両側ハーネス、スイッチの接点不良。	ハンドルのスイッチハウジング端子汚れなどの影響で入力電圧が正しく入力されない場合が極まれに起こります。ヘッドライトカプラーまで正常に電圧がきていない場合は接点の状態も点検してください。
	ヒューズ切れ。	H.I.Dは特性上、点灯直後の数秒間は約70〜75Wの電力を消費します。約10秒後には35Wで安定します。2灯装着時の点灯直後は消費電力がさらに高くなっておりテール&ブレーキランプなどその他の消費で車両側の灯火類系統のヒューズが飛ぶ場合があります。
フラッシング	<バッテリー電圧が低い> バッテリー電圧が低い場合には点灯させるだけの電圧が得られないために点灯状態にたどりつけずフラッシング（点灯を繰り返す）を起こします。	バッテリー電圧を点検し低下している場合は充電してください。エンジン始動前にフラッシングする場合もありますがエンジンを始動して回転を少し上げると正常点灯するのであれば故障ではありません。バッテリー充電を行なうか新しいバッテリーに交換してください。
	車両側ハーネス、スイッチの接点不良。	ハンドルのスイッチハウジング端子汚れなどの影響で入力電圧が正しく入力されない場合が極まれに起こります。ヘッドライトカプラーまで正常に電圧がきていない場合は接点の状態も点検してください。

状態	原因	対応
メーターの時計などのリセット、イモビライザーなどの誤作動	バッテリー電圧の降下。	H.I.Dは特性上、点灯後の数秒間は約70〜75Wの電力を消費します。約10秒後には35Wで安定します。点灯直後にエンジン始動などした場合、一時的に車体全体の電圧が大きく下がる場合があります。その際メーターなどが一時的に「電源OFF」の状態になり、時計などがリセットされてしまう場合があります。バッテリー電圧を確認して充電を行うか新しいバッテリーに交換する必要があります。
その他	片側のみ点灯しない場合は、バルブ、バラストを運転席側、助手席側を入れ替えて症状が移動するか確認してください。	症状が移動しない場合は、再度取付け状態をご確認ください。

フラッシング（点滅を繰り返す）の原因について

点灯不良（フラッシング）はほとんどの場合、以下の原因になります。
点灯異常が発生した際は、下記のことをご確認ください。

●バッテリー容量・充電電圧と点灯のための電力の関係によるもの
H.I.Dは点灯直後の数秒〜数十秒の間、点灯及び放電の安定のために多くの電力を必要とします。
※バルブが冷えている時と暖まっている時でも消費電力が異なります。
点灯後の安定状態に入ると約35Wで安定します。（約10秒後）点灯の際にバッテリー容量が少ないと点灯させることが出来ずに点きかけの蛍光灯のようになります。
スイッチを入れた場合でも発電されていない状態（エンジンが始動していない）と点灯初期の消費電力が重なりフラッシングを起こし易い状態となります。この時、エンジンを始動するか始動後に回転を少し上げると正常に点灯するのであればシステムの故障ではありません。車両の発電能力やバッテリー容量の影響によるものになります。予めご了承ください。